貸 借 対 照 表

(2023年3月31日現在)

(単位:円)

| 科目 | 金額 | 科 目 | 金額 |
|-----------|---------------|-------------|----------------|
| (資産の部) | | (負債の部) | |
| 【 流動資産 】 | 861, 189, 336 | 【 流動負債 】 | 513, 053, 895 |
| 現金・預金 | 174, 460, 900 | 買 掛 金 | 4, 966, 741 |
| 未 収 運 賃 | 13, 353, 548 | 短 期 借 入 金 | 0 |
| 未 収 金 | 552, 588, 889 | 未 払 金 | 454, 013, 932 |
| 商品及び貯蔵品 | 36, 258, 921 | 未 払 法 人 税 等 | 4, 697, 800 |
| 仮 払 金 | 84, 317, 078 | 預 り 連 絡 運 賃 | 225, 530 |
| その他の流動資産 | 210, 000 | 預 り 金 | 1, 642, 372 |
| | | 前 受 金 | 0 |
| 【 固定資産 】 | 37, 677, 407 | 前 受 運 賃 | 5, 307, 020 |
| 鉄道事業固定資産 | 29, 802, 244 | 仮 受 金 | 42, 000, 500 |
| (有形固定資産) | 29, 802, 244 | その他の流動負債 | 200, 000 |
| 土 地 | 3 | 【 固定負債 】 | 133, 526, 914 |
| 建物・建物付属設備 | 10, 364, 389 | 退職給付引当金 | 133, 526, 914 |
| 構築物 | 2, 855, 756 | 負 債 合 計 | 646, 580, 809 |
| 車 両 | 1, 571, 413 | | |
| 機械装置 | 4, 763, 632 | (純資産の部) | |
| 工具・器具・備品 | 8, 636, 381 | 株主資本 | |
| 運搬具 | 10 | 資 本 金 | 306, 000, 000 |
| 建設仮勘定 | 0 | | |
| 一括償却資産 | 1, 610, 660 | 繰越利益剰余金 | △ 42, 336, 935 |
| (無形固定資産) | 3, 591, 211 | | |
| (投資等) | 4, 283, 952 | | |
| 投資その他の資産 | 4, 283, 952 | 純 資 産 合 計 | 263, 663, 065 |
| 【 繰延資産 】 | 11, 377, 131 | | |
| 資 産 合 計 | 910, 243, 874 | 負債・純資産合計 | 910, 243, 874 |

損 益 計 算 書

(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:円)

| 科 目 | 金 | 額 |
|--------------|------------------|------------------|
| 営 業 収 益 | | |
| 鉄 道 事 業 | 356, 049, 959 | |
| 関 連 事 業 | 63, 525, 729 | 419, 575, 688 |
| 営 業 費 用 | | |
| 鉄 道 事 業 | 1, 003, 066, 397 | |
| 関 連 事 業 | 35, 577, 227 | |
| 固 定 資 産 税 | 52, 525, 100 | 1, 091, 168, 724 |
| 営 業 利 益 | | △ 671, 593, 036 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 8, 196 | |
| その他の収益 | 8, 580, 533 | |
| 雑 収 入 | 8, 000, 689 | 16, 589, 418 |
| 営業外費用 | | |
| 支 払 利 息 | 0 | |
| 雑 損 失 | 13, 526 | 13, 526 |
| 経 常 利 益 | | △ 655, 017, 144 |
| 特別利益 | | |
| 受取補助金 | 989, 181, 023 | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | 989, 181, 023 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産圧縮損 | 327, 488, 184 | |
| 固定資産廃棄損 | | |
| | | |
| | | 007 400 105 |
| 我可能 地数利米 | | 327, 488, 185 |
| 税引前当期純利益 | | 6, 675, 694 |
| 法人税・住民税及び事業税 | | 7, 482, 300 |
| 当期純利益 | | △ 806, 606 |

株主資本等変動計算書

自 2022年4月1日

至 2023年3月31日

(単位:円)

| | 株 | 主 | 資 | 本 | (毕业,门) |
|----------------|---------------|----------------|----------------|---------------|---------------------|
| | | 利益剰余金 | | | / F / F - T - A - 3 |
| | 資 本 金 | その他 利益剰余金 | 利益剰余金 合 計 | 株主資本合計 | 純資産合計 |
| | | 繰越利益剰余金 | П П | | |
| 2022年4月1日残高 | 306, 000, 000 | △ 41, 530, 329 | △ 41, 530, 329 | 264, 469, 671 | 264, 469, 671 |
| 事業年度中の変動額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 当期純利益 | 0 | △ 806, 606 | △ 806, 606 | △ 806, 606 | △ 806, 606 |
| 事業年度中の変動額合計 | 0 | △ 806, 606 | △ 806,606 | △ 806,606 | △ 806,606 |
| 2023年 3 月31日残高 | 306, 000, 000 | △ 42, 336, 935 | △ 42, 336, 935 | 263, 663, 065 | 263, 663, 065 |

個 別 注 記 表

2022年4月 1日から 2023年3月31日まで

- I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
- (1) 資産の評価基準及び評価方法 たな卸資産の評価基準及び評価方法 商品及び貯蔵品は、最終仕入原価方法を採用しています。
- (2) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産

定額法を採用しています。ただし、鉄道事業固定資産のうち取替資産について は取替法を採用しております。

無形固定資產

定額法を採用しています。

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項 補助金の会計処理

橋りょう・トンネル及び軌道・車両の老朽化対策に伴う改修工事を行うにあたり、鉄道安全輸送整備事業補助として、国土交通省と岩手県並びに沿線市町村から補助金を受けています。これらの補助金事業は、当該固定資産の取得価格から直接減額しています。

- Ⅱ. 貸借対照表に関する注記
- (1) 有形固定資産の減価償却累計額

274, 332, 790円

(2) 消費税及び地方消費税の会計処理 消費税の会計処理は、税抜経理方式を採用しています。

Ⅲ. 損益計算書に関する注記

(1) 鉄道事業営業収益の内訳は次のとおりです。

旅客運輸収入303,008,593円運輸雑収入53,041,366円計356,049,959円

(2) 鉄道事業営業費の内訳は次のとおりです。

| 運 | | 送 | | 費 | 915, | 038, | 881円 |
|---|-----|---|-----|---|-------|--------|------|
| 案 | 内 | 宣 | 伝 | 費 | 17, | 032, | 824円 |
| 厚 | 生 福 | 利 | 施 設 | 費 | | 126, | 000円 |
| _ | 般 | 管 | 理 | 費 | 62, | 110, | 049円 |
| 減 | 価 | 償 | 却 | 費 | 8, | 758, | 643円 |
| | | 計 | | | 1,003 | , 066, | 397円 |
| 固 | 定 | 資 | 産 | 税 | 52, | 525, | 100円 |

(3) 関連事業の取扱額及び収益額・営業経費は次のとおりです。

旅 行 業 収 益13,327,476円(取扱額 31,582,265円 - 旅行諸費用 18,254,789円)物 販 業 収 益25,343,159円(売上高 74,865,180円 - 売上原価 49,522,021円)そ の 他 の 収 益24,855,094円収 益 計63,525,729円営 業 経 費 計35,577,227円

- (4) 国、岩手県及び沿線市町村等から次のとおり支援を受けています。
- ① 安全輸送整備事業費補助金(地域鉄道公共交通維持改善事業)令和4年度鉄道安全輸送設備等整備事業費補助金

299, 795, 061円

② 三陸鉄道運営費補助(設備維持補助金)

平成31年1月国土交通大臣の認定による「鉄道事業再構築事業」に基づき、整備保有に係る経費を岩手県及び沿線市町村より支援を受けました。

271,713,000円

③ 三陸鉄道運営費補助(人材確保支援)

人材の確保、定着に資する賞与又は一時金等の支給に要する経費を、岩手県及び沿線 市町村より支援を受けました。

15,000,000円

④ 三陸鉄道経営移管交付金

岩手県より、平成31年3月に旧JR山田線(宮古〜釜石間)の経営移管を受け、今年度整備保有に係る経費に対し支援を受けました。

157, 615, 454円

⑤ 三陸鉄道運行支援交付金

岩手県より、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少している中で、感染防止対策を講じながら安全かつ安定した運行の維持・確保を図るために支援を受けました。

194,000,000円

⑥ 令和3年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金

国より、感染症拡大防止対策事業のための設備の導入や感染症対策を行った車両の実 証運行に係る経費に対し支援を受けました。

33,879,526円

⑦ 地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業補助金 国より、地域経済を支える観光の本格的な復興に向けた地域独自の観光資源を活用した た看板商品の創出事業に係る経費に対し支援を受けました。

6, 331, 982円

⑧ 三陸鉄道車両クリエーション補助金

岩手県三陸鉄道強化促進協議会より、通勤・通学利用者の利便性向上や、企画列車等での車内企画の充実と満足度向上を図る事業に対し支援を受けました。

10,846,000円

⑨ トンネル・橋りょうの無償借り受け

固定資産税の軽減を図るためトンネル・橋りょうを沿線市町村に寄附し、当該資産を 無償で借り受けています。

なお、管理は三陸鉄道が行っています。

⑩ 鉄道用地の無償借り受け

鉄道用地については、沿線市町村から無償で借り受けています。 なお、管理は三陸鉄道が行っています。

① 鉄道施設の無償借り受け

会社が所有している車両・線路以外の鉄道事業用減価償却資産を沿線市町村に寄附し、 当該資産を無償で借り受けています。

なお、管理は三陸鉄道が行っています。

② 岩手県三陸鉄道強化促進協議会からの支援 地元利用の維持・促進及び貸切列車の利用促進のため、地元利用者及び旅行代理店扱いについて支援を受けました。

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項 発行済株式

普通株式(発行済株式) 前期末株式数(発行済普通株式) 30,600 株 当期末株式数(発行済普通株式) 30,600 株

V. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たりの純資産額

8,616円

(2) 1株当たりの当期純利益金額

▲ 26円